

(2) 景観法に基づく届出

1) 届出を行う時

- 届出書は正副あわせて2部必要です。(届出者の捺印は2部共必要です。)
- 書類はすべてA4サイズでお願いします。
- 「風格づくり会談申出書」と同時に提出される場合は、添付書類を兼ねることができます。

ア) 建築物の建築等又は工作物の建設等の場合

番号	書類名	内容
1	景観計画区域内 行為届出書	・様式第2号
2	位置図 (付近見取図)	・建築物又は工作物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示するもの ※ 市の方でご用意できることもあります。ご相談ください
3	写真	・敷地の全体及び敷地周辺の状況がわかるものを添付してください ・枚数は原則として3枚以上、ご用意ください
4	配置図	・当該敷地内における建築物又は工作物の位置を表示するもの ※ 植栽計画図と兼用できます
5	平面図	・計画建築物、工作物の間取り等、用途の分かるもの
6	立面図	・建築物又は工作物の彩色が施された二面以上の立面図 ・色合いがわかるように着色してください ※ 必ずしもマンセル値通りに着色する必要はありません
7	植栽計画図 (外構計画図)	・敷地内の植栽計画を記入してください ※ 配置図と兼用できます
8	緑地面積計算書	
9	緑化面積求面積図	・緑地面積算出の根拠となる図面を作成してください ※ 植栽計画図と兼用できます。
10	景観 シミュレーション	・大規模建築物または大規模工作物の場合、景観シミュレーションを行い、その成果の提出を求めることがあります
11	その他	・その他参考となるべき事項を記載した図書

※ 状況により他の資料が必要な場合がありますので、担当者との協議をお願いします。

※ 平均地盤面が生じる場合は、最高高さは建築基準法に基づく平均地盤面から算定してください。
また、平均地盤面の計算式を明確に記入しておいてください。

＜添付図書作成における注意事項＞

<p>景観計画区域内 行為届出書</p>	<p>ア 届出者及び代理人の欄は、法人にあっては主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください</p> <p>イ 「届出の種類」、「行為の種類」については、該当する口にシを記入してください</p> <p>ウ 「行為の場所・所在地」は、住居表示でなく地名地番を記入してください</p> <p>エ 「景観特性」については、風格づくり会談申出書と同じものを記入してください</p> <p>オ 「区域区分の有無」、「用途地域の種類」、「容積率」、「建蔽率」、については、都市計画により分類されているもののうち該当するものを記入してください</p> <p>カ 「その他の法規制の状況」については、市にご確認ください</p> <p>キ 「行為の期間」については、予定期間を記入してください</p> <p>ク 「建築物の用途」については、共同住宅にあっては、カッコ書きで戸数を明示してください。（例：共同住宅（110戸））</p> <p>ケ 「最高高さ」は、建築基準法上の建物の最高高さを記入してください</p>
<p>位置図 （付近見取図）</p>	<p>ア できる限り北を上にして作成し、縮尺、方位を記入してください</p> <p>イ 届出位置を用紙のおおよそ中心とし、「届出地」等と明記してください</p>
<p>写真</p>	<p>（敷地・敷地周辺の状況を撮影したもの）</p> <p>ア 敷地の全体及び敷地周辺の状況がわかるよう写真を添付してください</p> <p>イ 景観形成推進地域の区域内の場合は、主たる街道から撮影したのものも添付してください</p> <p>ウ 写真撮影位置、方向について、案内図を添付してください。現況平面図等と兼ねていただいても結構です</p>
<p>配置図</p>	<p>ア できる限り北を上にして作成してください</p> <p>イ 縮尺、方位、敷地の境界線、敷地内における建築物等の位置、届出に係る建築物等と他の建築物等との別、擁壁の位置、土地の高低（現況と計画）、敷地に接する道路の位置、種別、幅員及び高低を記入してください</p> <p>ウ 道路及び隣地からの配置有効寸法を記入してください 施工誤差を考慮し、できる限り余裕をもった計画としてください</p> <p>エ 敷地面積の根拠がわかるようにしておいてください</p>
<p>平面図</p>	<p>ア 各階とも縮尺、方位、間取りを記入してください</p>
<p>立面図</p>	<p>ア 4面共添付してください</p> <p>イ 縮尺、開口部の位置を記入してください</p> <p>ウ 建築物または工作物の最高高さ（最高棟高）を記入してください</p> <p>エ 外壁の色または工作物の色を色鉛筆等で着色してください</p> <p>※ 立面図に着色する代わりにパース図を添付することも可能です 状況により、カタログやサンプルの提示を求める場合もあります</p> <p>オ 増築工事において申請建物および申請工作物が同一棟の場合、既存建物および既存工作物も着色しておいてください</p>
<p>植栽計画図 （外構計画図）</p>	<p>ア 敷地内の植栽計画を記入してください（配置図に記入しても結構です）</p> <p>イ 敷地の境界線は、太線や一点鎖線等でわかりやすく表示してください</p> <p>ウ 建築物の範囲をわかりやすく表示してください</p> <p>エ 新たに整備する樹木や地被植物、その他の施設を彩色するなど、わかりやすく表示してください</p> <p>オ 樹木と地被植物は、成長時の大きさとしてください</p>

	<p>カ 既存の緑化施設等がある場合は、新たに整備する緑化施設と区別が付くように、彩色するなど、分かりやすく表示してください 区別が付きにくい場合は、「既存施設平面図」として別図を作成してください</p> <p>キ 外構計画図では、工作物の新設・既存及び高さ、並びに土地の高低、切土・盛土の範囲及びその面積を記入してください</p>
緑化面積計算書	<p>ア 緑化区画、生け垣、独立樹木、その他の緑化地ごとに面積を記入してください</p> <p>イ 詳細な計算式は別紙（緑化計画平面図等）でも良いものとします</p> <p>ウ 面積等の数値は小数点以下第3位を切り捨ててください</p>
緑化面積求面積図	<p>ア 植栽計画図（配置図）に記入しても構いません</p> <p>イ 緑化区画、生け垣、独立樹木等の位置を示し、色鉛筆等で着色してください</p> <p>ウ 一団の緑地、生け垣、その他の緑化地については、緑化面積の算出基礎となる数値を記入してください</p> <p>オ 塀、フェンス等を設ける場合（既存も含む）は、その位置、高さを記入してください</p> <p>カ 面積はできるだけ三斜計算、長方形、円形で計算してください。CADによる計測の場合はその旨を明記してください</p> <p>キ 図面が複雑になる場合は、2枚以上に分けても構いません</p>
景観 シミュレーション	<p>ア 必要に応じて添付してください</p> <p>イ 周辺の景観との調和が感じられるかどうかを判断します</p> <p>ウ 計画地から 200m以内に任意の視点場を設け、計画建築物が完成した場合の景観の様子がわかるように作成してください</p> <p>エ 原則として、2方向以上から作成してください</p> <p>オ シミュレーション作成のツールは、特に定めません</p> <p>カ 着色は、計画されている色彩で行ってください</p>

景観計画区域内行為届出書

年 月 日

栗東市長 様

届出者 住 所 〒520-0000
栗東市0000
氏 名 栗東 太郎 (印)
電話番号 077-552-0000
代理人 住 所 〒
氏 名 (印)
電話番号

景観法第16条第1項の規定に基づき、栗東市景観計画区域内における行為について、次のとおり届け出ます。

届出の種類	<input type="checkbox"/> 大規模建築物等 <input type="checkbox"/> 景観形成推進地域内 地域名 ()			
	<input type="checkbox"/> 建築物 <input type="checkbox"/> 工作物 <input type="checkbox"/> 木竹の伐採 <input type="checkbox"/> 屋外における物件の堆積 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更			
行為の種類	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転			
	<input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替 <input type="checkbox"/> 色彩の変更 ※新築等の区分は建築基準法に準拠します			
行為の場所	所在地	栗東市●●字●● 〇〇番〇		
	景観特性	※「風格づくり会談申出書」と同じものを記入 景観		
	区域区分の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 市街化区域 <input type="checkbox"/> 市街化調整区域	用途地域の種類	第2種住居地域
	容積率	200%	建ぺい率	60%
	その他法規制状況	<input type="checkbox"/> 地区計画 <input type="checkbox"/> 建築協定 <input type="checkbox"/> 緑地協定 <input type="checkbox"/> その他 ()		
設計又は施行方法	第2面に記入			
行為の期間	着工予定日 竣工予定日 平成30年6月1日 ~ 平成30年12月31日 ※行為の30日前までに提出してください (工事期間約210日間)			
設計者の住所及び氏名	住 所 氏 名 (電話番号)			
工事施行者の住所及び氏名	住 所 ※それぞれ記入してください 氏 名 (電話番号)			

- 備考 1 該当する□にレを記入してください。
2 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。
3 第3面以降については、該当するものにご記入ください。

※届出受付日	※届出番号
年 月 日	

設計 又は 施行 方法	1 敷地面積		800 m ²				
	建	2 建築	届出対象となるものが建築物の場合、2～10に記入してください。共同住宅（6戸）				
		3 最	に記入してください。11m（塔屋を含む最高高さ 11m）				
		4 階	地上 2階 地下 階				
		5 構造	RC				
	築	6 建築面積		届出部分 300 m ²	既存部分 m ²	合計 300 m ²	
		7 延べ面積		届出部分 900 m ²	既存部分 m ²	合計 900 m ²	
		8 屋外又は屋上に設置する建築設備の種類		自転車置き場、ゴミ集積所			
		9 屋根	仕上材	勾配屋根（陶器瓦）		（色彩見本貼付欄）	
			色彩	※5P3/1 （チャコールグレイ）		（色彩） 色彩見本を貼るか、着色立面図等を添付してください	
		10 外壁	仕上材	防火サイディング			
			色彩	※2.5Y8.5/1.5 （アイボリー）			
			仕上材	天然石		（色彩見本貼付欄）	
	色彩		※2.5R5.5/1 （ローズグレイ）				
	工 作 物	11 工作物の種類		携帯電話基地局			
12 構造		コンクリート柱					
13 規模（高さ、面積、延長等）		20m					
14 仕上材		コンクリート		（色彩見本貼付欄）			
15 色彩		※ コンクリート柱 5YR3/2		色彩見本を貼るか、着色立面図等を添付してください			
	※ アンテナ 5YR3/2						
	※						

- 備考
- 1 該当する口にレを記入してください。
 - 2 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。（例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等）
 - 3 ※印欄は、マンセル値を記入してください。正確な値がわからないときは近似値で構いません。
 - 4 色彩見本は別途資料等の添付や、パース等の提出に代えることができます。
 - 5 最高高さは、原則として地上からの高さを記入してください。
工作物を建築物の上部に設置しているときは屋根又は屋上からの高さ、工作物を建築物の側面に設置しているときは工作物そのもの高さも記入してください。

景観の保全方針 (周辺景観への配慮等)	中・遠景への配慮 周囲の建築物と調和するよう、屋根の形状を合わせ、外観は周囲の家に多く使われている色彩としました。
	近景への配慮 エントランス部である道路境界にシンボルツリーを植えます。周辺への圧迫感軽減のため、敷地境界から十分に後退しました。

項目		工夫や配慮した事項	該当しない項目については未記入で構いません。
敷地内における位置		<input type="checkbox"/> 周辺の建築物と壁面の位置をそろえる <input checked="" type="checkbox"/> 道路境界線からの壁面を後退する (2 m) <input type="checkbox"/> その他 []	
形態	形態、ボリューム等	<input checked="" type="checkbox"/> 周辺の建築物との連続性や統一感が感じられる形態にする <input checked="" type="checkbox"/> 圧迫感を軽減させるため、高層部の壁面を後退する <input type="checkbox"/> その他 []	
	屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 周辺の建築物と屋根の形態をそろえる <input type="checkbox"/> パラペット部に勾配屋根を設ける <input type="checkbox"/> その他 []	
外観	外壁・開口部の意匠等	<input checked="" type="checkbox"/> 周辺の建築物で使われている意匠を用いる <input type="checkbox"/> 圧迫感を軽減させるため、高層部の壁面の色彩を変化させる <input type="checkbox"/> その他 []	
	ベランダ・バルコニー等	<input checked="" type="checkbox"/> 洗濯物や室外機などが公共空間から見えない構造とする <input type="checkbox"/> その他 []	
	屋上設備・屋上工作物等	<input checked="" type="checkbox"/> 道路などの公共空間から見えないように設置する <input type="checkbox"/> アンテナなどの共聴化を図る <input type="checkbox"/> その他 []	
	屋外設備等	<input checked="" type="checkbox"/> 屋外階段などの屋外設備を建物と一体的にデザインする <input type="checkbox"/> 室外機などの屋外設備を修景する <input type="checkbox"/> その他 []	

- 備考
- 1 該当する口にレを記入してください。
 - 2 その他の場合は、具体的な工夫や配慮事項を記入してください。
 - 3 具体的な工夫や配慮事項については、ガイドラインを参考にしてください。
 - 4 各欄に記入しきれない場合は、添付する図書に詳しく記入してください。

項 目	工夫や配慮した事項
色	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>彩</p> <input type="checkbox"/> 地域で伝統的に使われてきた建材の色彩を用いる <input checked="" type="checkbox"/> 周辺の景観に調和しやすい低彩度色の配色を用いる <input type="checkbox"/> 使用する色数を抑える <input type="checkbox"/> 派手な色を用いない <hr/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border-top: 1px dashed black; height: 20px;"></div> </div> <div style="width: 35%; text-align: right; color: red;"> <p>該当しない項目については未記入で構いません。</p> </div> </div>
屋外付属施設等 (駐車場、駐輪場、ごみ置き場等)	<input type="checkbox"/> 建築物と一体的にデザインする <input checked="" type="checkbox"/> 植栽により遮蔽する <hr/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border-top: 1px dashed black; height: 20px;"></div>
素	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>材</p> <input type="checkbox"/> 地域で伝統的に使われてきた素材を用いる <input checked="" type="checkbox"/> 光を反射する素材は用いない <hr/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border-top: 1px dashed black; height: 20px;"></div> </div> <div style="width: 35%; text-align: right;"> </div> </div>
敷地の緑化措置	<input type="checkbox"/> 周辺の景観に合わせて生垣を設ける <input checked="" type="checkbox"/> 敷地境界に面して、緑地空間を設ける <hr/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border-top: 1px dashed black; height: 20px;"></div>
樹木等の保全措置等	<input type="checkbox"/> 既存樹をなるべく残して建物を配置する <input type="checkbox"/> 既存樹を移植して修景に活かす <hr/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border-top: 1px dashed black; height: 20px;"></div>
照 明 設 備	<input type="checkbox"/> 暖かみのある色あいの照明器具を使用する <input checked="" type="checkbox"/> 点滅する照明器具は避ける <hr/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border-top: 1px dashed black; height: 20px;"></div>
<p>その他景観形成のために特に配慮した事項</p>	
<p>※上記のほか、特に景観形成のために配慮された点があれば記入してください。</p>	

- 備考
- 1 該当する口にレを記入してください。
 - 2 その他の場合は、具体的な工夫や配慮事項を記入してください。
 - 3 具体的な工夫や配慮事項については、ガイドラインを参考にしてください。
 - 4 各欄に記入しきれない場合は、添付する図書に詳しく記入してください。
 - 5 緑化面積の算出については、ガイドラインを確認してください。

景観の保全方針 (周辺景観への配慮等)	中・遠景への配慮 周辺の山並みになじむよう、焦げ茶色に着色しました。
	近景への配慮 間近で見たときに不快感を与えないよう、配線等の露出を抑え、スッキリとした形態にしました。

項目	工夫や配慮した事項
敷地内における位置	<input checked="" type="checkbox"/> 道路境界線からの壁面を後退する (2 m) <input type="checkbox"/> 植栽により公共空間から見えないように遮蔽する <input type="checkbox"/> その他 []
形態・意匠	<input checked="" type="checkbox"/> できるだけすっきりとした形態にする <input checked="" type="checkbox"/> 周辺の景観に馴染むボリュームとする <input type="checkbox"/> その他 []
外壁に付帯する施設	<input checked="" type="checkbox"/> 配管等を露出しない <input type="checkbox"/> 建築物と一体的にデザインする <input type="checkbox"/> その他 []
色彩	<input type="checkbox"/> 使用する色数を抑える <input checked="" type="checkbox"/> 周辺の景観に馴染む色を用いる <input type="checkbox"/> その他 []
敷地の緑化措置等	<input type="checkbox"/> 常緑の高木を用いた修景緑化を行う <input type="checkbox"/> 敷地面積の20%以上を緑化する <input checked="" type="checkbox"/> 既存樹を活かして緑化に努める <input type="checkbox"/> その他 []
その他景観形成のために特に配慮した事項	
<p>※上記のほか、特に景観形成のために配慮された点があれば記入してください。</p>	

- 備考
- 1 該当する□にレを記入してください。
 - 2 その他の場合は、具体的な工夫や配慮事項を記入してください。
 - 3 具体的な工夫や配慮事項については、ガイドラインを参考にしてください。
 - 4 各欄に記入しきれない場合は、添付する図書に詳しく記入してください。
 - 5 緑化面積の算出については、ガイドラインを確認してください。

景観の保全方針 (周辺景観への配慮等)	中・遠景への配慮 東海道からの見え方を意識し、周辺の家々と調和するよう勾配屋根とし、壁面線の統一のために生け垣を設けます。
	近景への配慮 昔ながらの素材に近い色彩を使用します。 シンボルツリーを道路沿いに植栽し、緑豊かな雰囲気演出します。

項目		工夫や配慮した事項	該当しない項目については未記入で構いません。
敷地内における位置		<input checked="" type="checkbox"/> 周辺の建築物と壁面の位置をそろえる <input checked="" type="checkbox"/> 周辺の建築物と軒の高さをそろえる	
		<input type="checkbox"/> その他 []	
形態		<input checked="" type="checkbox"/> 周辺の建築物との連続性や統一感が感じられる形態にする <input checked="" type="checkbox"/> 周辺の建築物と屋根の勾配、向きをそろえる	
		<input type="checkbox"/> パラペット部に勾配屋根を設ける <input type="checkbox"/> その他 []	
意匠	外壁・開口部の意匠等	<input type="checkbox"/> 周辺の建築物で使われている意匠を用いる <input type="checkbox"/> 圧迫感を軽減させるため、高層部の壁面の色彩を変化させる <input checked="" type="checkbox"/> ベランダ・バルコニー等は、洗濯物や室外機などが公共空間から見えない構造とする	
		<input type="checkbox"/> その他 []	
	屋上設備・屋上工作物等	<input type="checkbox"/> 道路などの公共空間から見えないように設置する <input type="checkbox"/> アンテナなどの共聴化を図る <input type="checkbox"/> その他	
		[]	
	屋外設備等	<input checked="" type="checkbox"/> 屋外階段などの屋外設備を建物と一体的にデザインする <input checked="" type="checkbox"/> 室外機などの屋外設備を修景する	
		<input type="checkbox"/> その他 []	
	屋外付属施設等	<input checked="" type="checkbox"/> 駐車場、駐輪場、ごみ置き場等は、植栽により遮蔽する <input type="checkbox"/> 駐車場、駐輪場、ごみ置き場等は、建物一体的にデザインする	
		<input type="checkbox"/> その他 []	

- 備考 1 該当する□にレを記入してください。
 2 その他の場合は、具体的な工夫や配慮事項を記入してください。
 3 具体的な工夫や配慮事項については、ガイドラインを参考にしてください。
 4 各欄に記入しきれない場合は、添付する図書に詳しく記入してください。

項 目	工夫や配慮した事項
色 彩 該当しない項目については未記入で構いません。	<input type="checkbox"/> 地域で伝統的に使われてきた建材の色彩を用いる <input checked="" type="checkbox"/> 周辺の景観に調和しやすい低彩度色の配色を用いる <input type="checkbox"/> 使用する色数を抑える <input checked="" type="checkbox"/> 派手な色を用いない 〃 <input type="checkbox"/> その他 []
素 材	<input type="checkbox"/> 地域で伝統的に使われてきた素材を用いる <input checked="" type="checkbox"/> 周辺の景観に馴染まない、光を反射する素材は用いない 〃 <input type="checkbox"/> その他 []
敷地の緑化措置等	<input checked="" type="checkbox"/> 周辺の景観に合わせて生垣を設ける <input type="checkbox"/> 敷地境界に面して、緑地空間を設ける 〃 <input type="checkbox"/> その他 []
樹木等の保全措置	<input type="checkbox"/> 既存樹をなるべく残して建物を配置する <input type="checkbox"/> 既存樹を移植して修景に活かす 〃 <input type="checkbox"/> その他 []
その他景観形成のために特に配慮した事項	
<p style="text-align: center; color: red;">※上記のほか、特に景観形成のために配慮された点があれば記入してください。</p>	

- 備考
- 1 該当する□にレを記入してください。
 - 2 その他の場合は、具体的な工夫や配慮事項を記入してください。
 - 3 具体的な工夫や配慮事項については、ガイドラインを参考にしてください。
 - 4 各欄に記入しきれない場合は、添付する図書に詳しく記入してください。
 - 5 緑化面積の算出については、ガイドラインを確認してください。

景観の保全方針 (周辺景観への配慮等)	中・遠景への配慮 擁壁の高さを抑え、東海道からの見え方に影響が少なくなるよう工夫します。
	近景への配慮 平坦な大壁面とならないよう擁壁の意匠を工夫します。

項目	工夫や配慮した事項	該当しない項目については未記入で構いません。
敷地内における位置	<input type="checkbox"/> 道路境界線からの壁面を後退する (m) <input type="checkbox"/> 植栽により公共空間から見えないように遮蔽する <input type="checkbox"/> その他 []	
形態・意匠	<input type="checkbox"/> できるだけ集積又は貯蔵の高さを低くする <input type="checkbox"/> 公共空間から見えないように遮蔽する <input type="checkbox"/> その他 [平坦な大壁面とならないよう陰影をつけるデザインとします。]	
敷地の緑化措置等	<input type="checkbox"/> 常緑の高木を用いた修景緑化を行う <input type="checkbox"/> 敷地面積の20%以上を緑化する <input type="checkbox"/> 既存樹を活かして緑化に努める <input type="checkbox"/> その他 []	
その他景観形成のために特に配慮した事項		
<p>※上記のほか、特に景観形成のために配慮された点があれば記入してください。</p>		

- 備考
- 1 該当する口にしを記入してください。
 - 2 その他の場合は、具体的な工夫や配慮事項を記入してください。
 - 3 具体的な工夫や配慮事項については、ガイドラインを参考にしてください。
 - 4 各欄に記入しきれない場合は、添付する図書に詳しく記入してください。
 - 5 緑化面積の算出については、ガイドラインを確認してください。

景観計画区域内行為完了届

年 月 日

栗東市長 様

届出者 住 所 〒520-0000
栗東市00
氏 名 栗東 太郎 ㊟
電話番号 077-552-0000

代理人 住 所 〒
氏 名 ㊟
電話番号

届出と同じ内容を記入
してください。

年 月 日付け
したので、次のとおり届け出ます。

第 号で許可を受けた景観区域内行為が完了
それぞれ日にちを記入
してください。

届 出 番 号	000	届 出 日	年 月 日
変 更 届 出 番 号		変 更 届 出 日	年 月 日
適 合 通 知 番 号	000	適 合 通 知 日	年 月 日
行 為 の 場 所	所 在 地	栗東市	
	景 観 特 性	景観	
	<input type="checkbox"/> 景観形成推進地域内 (地域名) <input type="checkbox"/> 景観形成推進地域以外		
行 為 着 手 年 月 日	年 月 日		
行 為 完 了 年 月 日	年 月 日		
添 付 書 類	<input type="checkbox"/> 1 工事施工写真 <input type="checkbox"/> 2 工事完了写真 <input type="checkbox"/> 3 その他 完了届出時に確認することになった軽微な変更については、それがわかる図面等を添付してください。		

- 備考 1 該当する□にレを記入してください。
2 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

※届出受付日	※届出番号
年 月 日	

↑ ※部分には何も記入しないでください。

景観計画区域内行為変更届出書

年 月 日

栗東市長 様

届出者 住 所 〒
(通知者)

氏 名 ㊟

電話番号

代理人 住 所 〒

届出と同じ内容を記入
してください。

氏 名 ㊟

電話番号

景観法第16条第2項の規定に基づき、栗東市景観計画区域内における行為変更について、次のとおり届出をします。

当初の届出番号		当初の届出日	年 月 日
適合通知番号		適合通知日	年 月 日
行為の場所	所在地	栗東市	
	景観特性	景観	
	<input type="checkbox"/> 景観形成推進地域内（地域名 ） <input type="checkbox"/> 景観形成推進地域以外		
変更前	外壁の色 5YR4/2 変更箇所がわかるよう、可能な限り具体的に記入してください。 また、変更箇所を明示した図面等を添付してください。		
変更後	外壁の色 7.5YR5/2		

- 備考 1 該当する□にレを記入してください。
 2 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。
 3 この届出書とともに変更に係る図書を添付してください。

※変更届出受付日	※変更届出受付番号
年 月 日	

緑化面積計算書

① 敷地面積	165 m ²
② 建築面積	60 m ²
③ 敷地面積—建築面積	① (165 m ²) - ② (60 m ²) = ③ (105 m ²)

算定区分		緑化面積
ア 既存の樹林を形成している土地の面積		m ²
イ 既存の独立した樹木や高木の単木植栽	1 m以上 2.5m未満の樹木 3.8 m ² × ()本	m ²
	2.5m以上 4 m未満の樹木 8.0 m ² × (2)本	16.0 m ²
	4 m以上 13.8 m ² × (1)本	13.8 m ²
	イの合計	29.8 m ²
ウ 一団の土地の緑地		m ²
エ 生垣による緑化	公道に面する部分 長さ (5 m) × 高さ (1.2 m)	6.0 m ²
	公道以外に面する部分 長さ (m) × 幅 (m)	m ²
	エの合計	6.0 m ²
オ 壁面等の緑化	補助資材のある場合 補助資材の長さ (m) × 補助資材の高さ (m)	m ²
	補助資材のない場合 (1 m以上) 長さ (m) × 高さ (m)	m ²
	補助資材のない場合 (1 m未満) 長さ (m) × 高さ 1 m	m ²
	オの合計	m ²
カ 屋上緑化		m ²
キ 花壇等		m ²
ク その他 芝・地被等		m ²
ケ のり面等		m ²
コ 緑化ブロックや芝生保護材を用いた駐車場		m ²
サ 透水性舗装やグラウンド (面積 m ²) × 0.1		m ²

④ 緑化面積 (ア～サの合計)	35.8 m ²
-----------------	---------------------

A : 大規模建築物等の場合 (高さ 10m以上もしくはのべ面積 1,000 m²以上) (敷地面積の 20%以上を緑化)

⑤-1 緑化率	④ (35.8 m ²) / ① (165 m ²) × 100 = 21.7%
---------	--

B : 市街化調整区域内で敷地面積 1 h a 以上の建築物行為等の場合 (敷地面積の 20%以上を緑化)

⑤-2 緑化率	④ (35.8 m ²) / ① (165 m ²) × 100 = 21.7%
---------	--

C : 景観形成推進地域内で敷地面積 1 h a 未満の建築行為等の場合 (A の場合を除く) (③の 20%以上を緑化)

⑤-3 緑化率	④ (35.8 m ²) / ③ (105 m ²) × 100 = 34.10%
---------	---